



2025年6月期 通期 決算説明資料

株式会社 **W** TOKYO（証券コード：9159）

2025年8月14日

Contents

1

2025年6月期通期 業績概要

2

ビジネスハイライト

3

2026年6月期通期 業績予想

業績ハイライト（前期比）

- 一部継続案件の契約規模縮小による売上高の減少、各種制作原価の高騰に伴い売上総利益が減少
- 人件費以外の販管費の削減に努めるも、固定費割合が高く営業利益以下前期比30%超減益

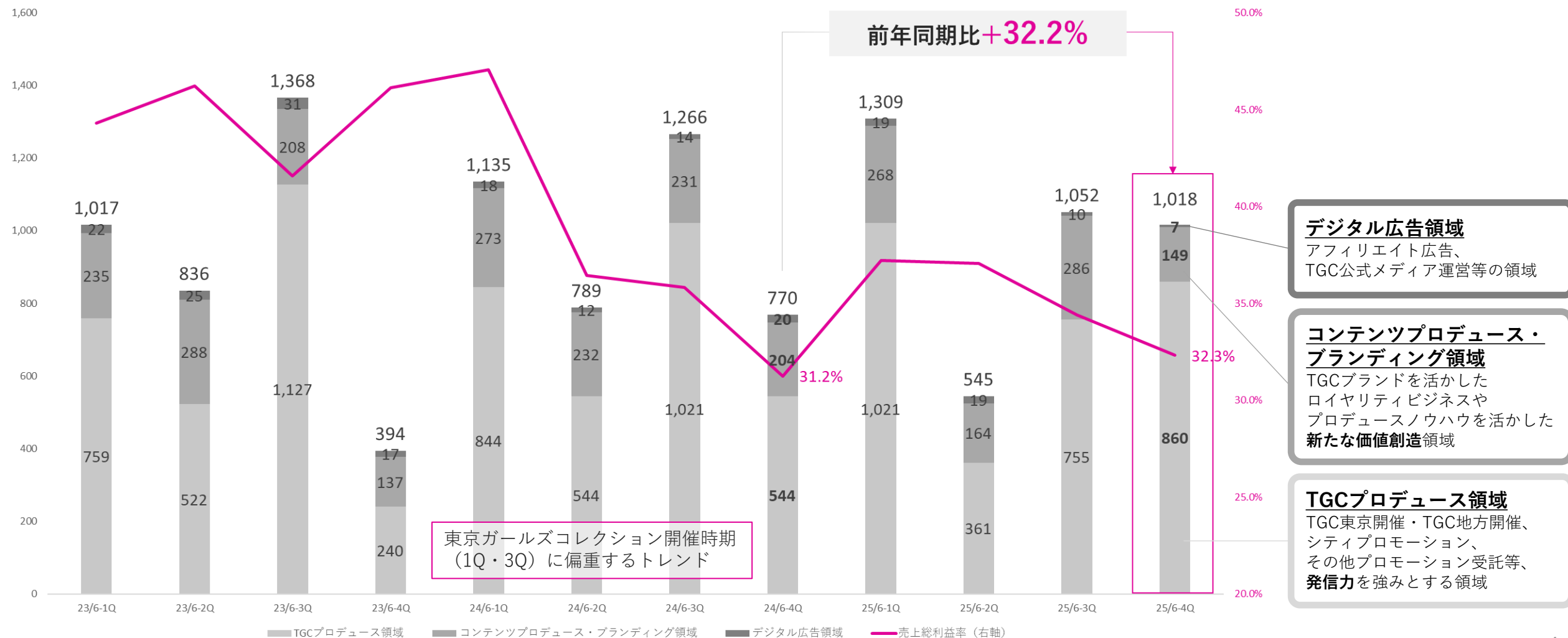
	2024/6期 (2023/7-2024/6)	2025/6期 (2024/7-2025/6)	前年同期比		2025/6期 修正業績予想	着地	2025/6期 当初業績予想
(単位：百万円)							
売上高	3,957	3,925	▲ 32	▲0.8%	3,881	101.1%	4,192
売上総利益	1,516	1,380	▲ 136	▲9.0%	-	-	-
売上総利益率	38.3%	35.2%					
販売費及び一般管理費	1,008	1,028	20	2.0%	-	-	-
営業利益	508	351	▲ 156	▲30.8%	317	110.7%	557
営業利益率	12.8%	9.0%			8.2%		13.3%
経常利益	496	341	▲ 154	▲31.2%	306	111.3%	549
経常利益率	12.5%	8.7%			7.9%		13.1%
当期純利益	327	173	▲ 154	▲47.2%	137	125.6%	358
当期純利益率	8.3%	4.4%			3.5%		8.6%
(参考)							
調整後営業利益*	671	515	▲ 156	▲23.3%			
調整後営業利益率	17.0%	13.1%					
調整後当期純利益*	463	308	▲ 154	▲33.3%			
調整後当期純利益率	11.7%	7.9%					

* 調整後営業利益＝営業利益＋のれん償却額＋商標権償却額

* 調整後当期純利益＝税引前当期純利益＋のれん償却額＋商標権償却額－想定税金費用

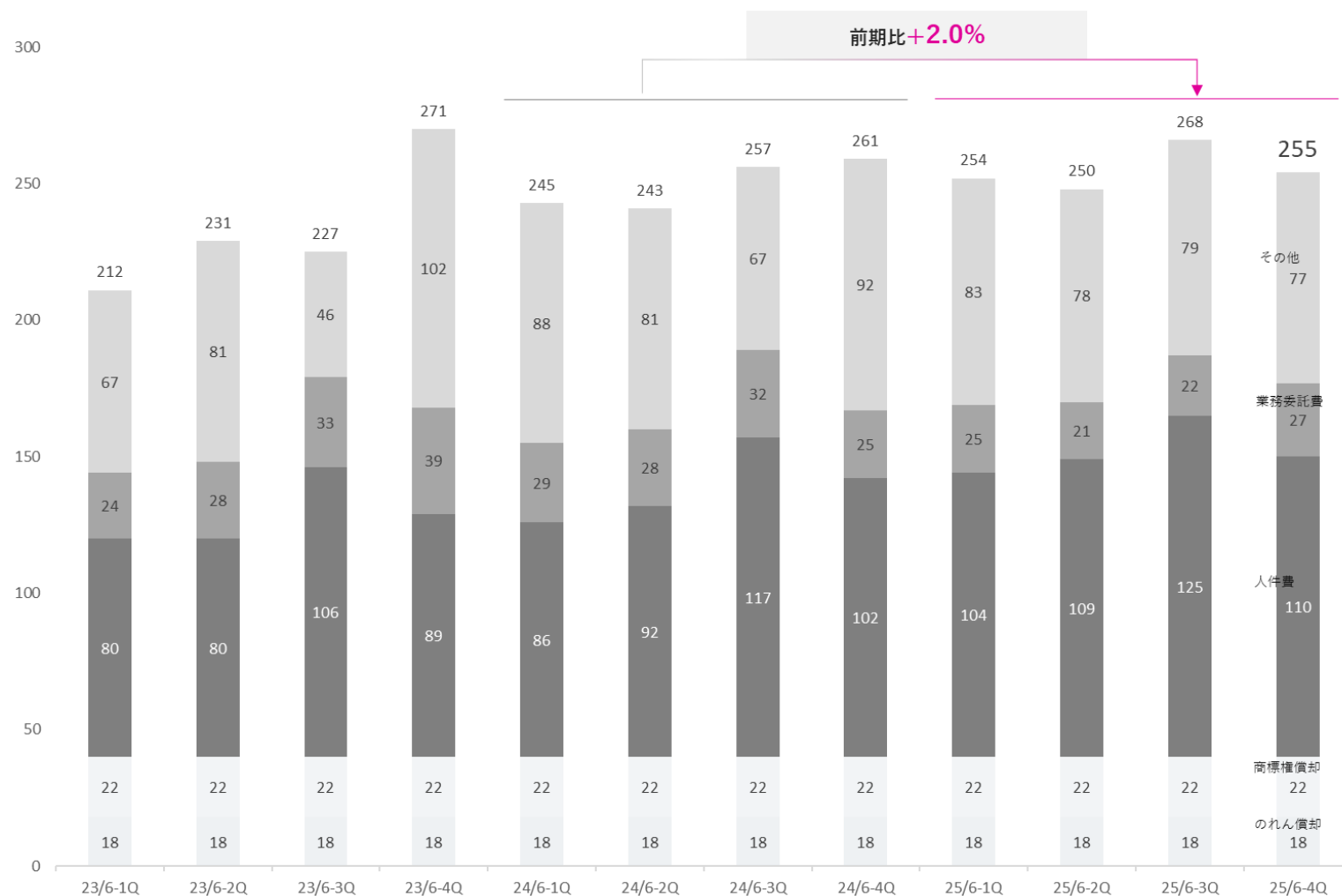
売上高の四半期推移

- TGC in 大阪・関西万博 2025、TGC 香川 2025の開催が寄与し、4Qの売上は前年同期比+32.2%
- 1Q・3Qに売上高が偏重する季節性は変わらないが、3Qに匹敵する規模の案件の積み上げ



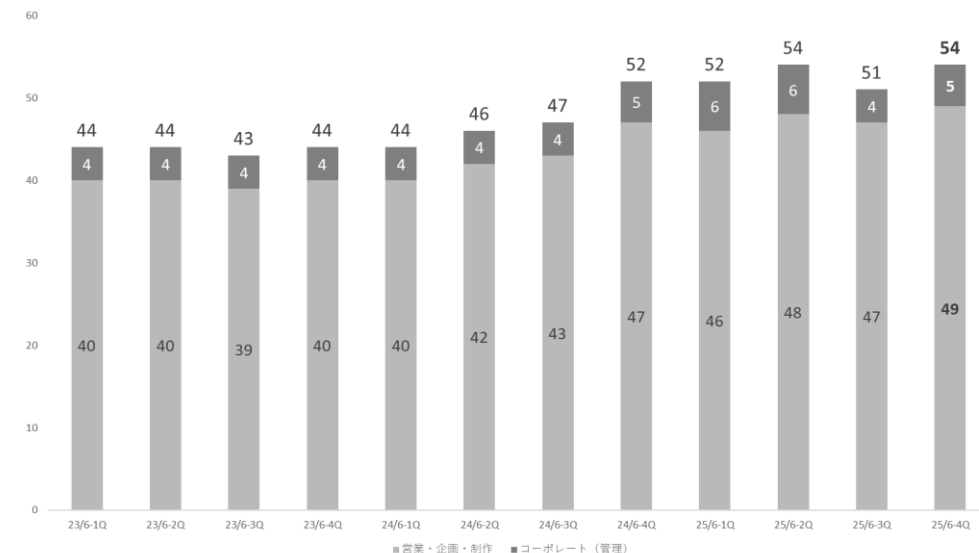
販売費及び一般管理費の四半期推移

- ❑ 従業員の増加等に伴い人的資本投資は増加しているが、その他の経常的費用は削減努力継続
- ❑ 一部営業債権の回収懸念により貸倒引当金繰入20百万円の計上



(単位：百万円)

従業員数推移 (単位：人)



- ・従業員数 = 正社員 + 契約社員の合計
- ・このほか、繁忙期には短期アルバイトも雇用
- ・25/6-4Q (4月) に新卒採用

- その他
- 業務委託費
- 人件費 (役員報酬・給料手当・賞与・法定福利費の合計)
- 商標権償却 (2028年6月償却終了)
- のれん償却 (2026年8月償却終了)

貸借対照表の状況

- **自己株式の取得**により、当期純利益を計上するも純資産は減少
- 長期借入金の繰上返済200百万円及び約定返済110百万円により、**有利子負債を圧縮**
- 前期末と比して6月に大型案件が少なく、売掛金及び買掛金の減少に伴い総資産が減少した影響と長期借入金の繰上返済の影響で自己資本比率は**60%超の高い水準**を維持

(単位：百万円)	2024/6期 期末	2025/6期 期末	増減		2024/6期 期末	2025/6期 期末	増減
流動資産合計	2,431	2,066	▲ 364	流動負債合計	662	541	▲ 120
現金預金	1,930	1,844	▲ 86	1年内返済予定の長期借入金	112	112	0
売掛金	337	143	▲ 193	固定負債合計	783	472	▲ 310
固定資産合計	666	519	▲ 147	長期借入金	783	472	▲ 310
のれん (2026年8月償却終了)	157	84	▲ 72	負債合計	1,446	1,014	▲ 431
商標権 (2028年6月償却終了)	362	271	▲ 90	純資産合計	1,652	1,571	▲ 80
				自己株式	▲ 0	▲ 268	▲ 268
資産合計	3,098	2,586	▲ 512	負債・純資産合計	3,098	2,586	▲ 512
				自己資本比率	53.3%	60.8%	

TGCプロデュース領域 #TGC万博開催

■マイナビ TGC in 大阪・関西万博 2025

2025年4月5日

大阪・関西万博会場内EXPO メッセ「WASSE」



- 『大阪・関西万博PRブロンズパートナー』として2023年3月のTGC 2023 S/S以降すべてのTGCで若年層に向けて万博の機運醸成に努めてきた万博×TGCの集大成イベント
- マイナビ様をスペシャルパートナーに迎え、招待制でイベントを開催
- 5自治体（甲府市、豊田市、一宮市、蒲郡市、鯖江市）と地方創生プロジェクトステージを共創



- 大阪では初の開催となったTGC

◀石破総理大臣がすべて国産の衣装に身を包み登場

TGCプロデュース領域 #TGC地方開催

■麻生専門学校グループ presents TGC 熊本 2025



■セトラスホールディングス presents TGC 香川 2025



TGCプロデュース領域 #シティプロモーション

■Fukuyama Rose Runway produced by TGC

(広島県福山市)



■TGC teen ICHINOSEKI 2025 (岩手県一関市)





TGCプロデュース領域
#TOKYO GIRLS COLLECTION

◀TGC 2024 A/W



TGC 2025 S/S▶
第40回となる記念回



TGCプロデュース領域 #TGC地方開催 #シティプロモーション



TGC 松山 2024



TGC 2024 A/Wを活用した
甲府市ステージ



TGC 北九州 2024



TGC しずおか 2025



TGC in 大阪・関西万博



TGC 熊本 2025



TGC 香川 2025



EMPOWER MIYAGI FES.
EMPOWER MIYAGI 2024の集大成として

#TGC地方開催

地域の魅力や財産をコンテンツ化して
発信し、ショーやライブ等とともに体
験価値を提供する大規模TGCを開催

#シティプロモーション

TGCのプロデュース力を活かし、開催
場所や形態にこだわらず地域の魅力や
財産をオンリーワンの形で発信



GOTEMBA MIRAI FES 2025
GOTEMBA MIRAI PROJECT 2024の集大成として



TGC teen 一関 2025

■ 大株主の状況

- ✓ 当社代表取締役 村上がSO行使及び資産管理会社である(株)Wでの取得を通じて株式数を増やし、大株主として中長期的に株価に一層コミットして経営
- ✓ 2025年5月、(株)Wでの買取により(株)ディー・エル・イー（東証S：3686）は主要株主ではなくなる
- ✓ 2025年6月、新たに当社株主となった投資事業有限責任組合JAICスペシャルティファンドの運営者である日本アジア投資(株)（東証S：8518）と業務提携
- ✓ 大株主上位10位以内を役員持分・事業会社持分が多く占めるが、上場維持基準の流通株式比率に支障はない

氏名・名称	2025年6月末		2024年6月末		
	株式数(株)	比率*	株式数(株)	比率*	増減(株)
1 村上範義	626,200	24.02%	582,200	21.51%	44,000
2 (株)SBI証券	250,267	9.60%	323,500	11.95%	▲ 73,233
3 (株)マイナビ	184,000	7.06%	184,000	6.80%	0
- (株)W TOKYO	147,909	-	43	-	147,866
4 JAICスペシャルティファンド	126,200	4.84%	0	0.00%	126,200
5 (株)トランザクション	125,500	4.81%	150,000	5.54%	▲ 24,500
6 (株)W	124,000	4.76%	0	0.00%	124,000
7 カルチュア・エンタテインメント(株)	100,000	3.84%	100,000	3.69%	0
8 (株)ストームレーベルズ	81,600	3.13%	81,600	3.01%	0
9 野村證券(株)	72,100	2.77%	3,400	0.13%	68,700
10 個人株主様	55,800	2.14%	15,200	0.56%	40,600

*比率は、発行済株式総数から自己株式数を控除した株式数を分母として計算

発行済株式総数	2,754,400 株	2,707,260 株
自己株式数	147,909 株	43 株
株主数	1,439 名	1,428 名

■ 自己株式の取得

- ✓ 資本効率の向上を通じた株主利益の向上、将来的な資本政策の機動性確保を目的として複数回実行

- ①2024年11月～2025年1月：市場買付
- ②2025年5月：ToSTNeT-3による買付
- ③単元未満株式の買取

自己株式	①市場買付	②ToSTNeT-3	③単元未満株買取	2506期累計
取得価額累計（円）	165,187,400	103,435,200	159,588	268,782,188
取得株式総数（株）	82,500	65,300	66	147,866

2026年6月期通期 業績予想の概要と前提

(単位：百万円)	2025/6期 通期実績	2026/6期 通期業績予想	対前期	
売上高	3,925	4,051	125	3.2%
営業利益	351	520	169	48.1%
営業利益率	9.0%	12.9%		
経常利益	341	517	176	51.7%
経常利益率	8.7%	12.8%		
当期純利益	173	333	160	92.9%
当期純利益率	4.4%	8.2%		
(参考)				
調整後営業利益*	515	684	168	32.8%
調整後営業利益率	13.1%	16.9%		
調整後当期純利益*	308	469	160	51.9%
調整後当期純利益率	7.9%	11.6%		

* 調整後営業利益＝営業利益＋のれん償却額＋商標権償却額

* 調整後当期純利益＝税引前当期純利益＋のれん償却額＋商標権償却額－想定税金費用

■業績予想の主な前提

科目	内容
売上高	・TGC東京開催、TGC地方開催及びシティプロモーションは確定受注額及び受注見込に基づき積み上げ ・その他継続的なプロモーション案件・ブランディング案件を積み上げ
売上原価	・TGC・その他広告制作の原価率は上昇傾向にあるため、直近傾向を反映
販売費及び一般管理費	・従業員の増加により人件費は継続的に増加 ・業務委託費その他諸経費等は25/6期と同水準見込

■取り組むべき課題

- ✓ 地方自治体との連携強化やニーズの適切な把握により、イベントの開催にとどまらない地方創生プロジェクトの拡大
- ✓ 単発の売上以外に継続的かつ持続可能な売上を生み出す収益モデルの開発及び営業機能の強化
- ✓ 戦略的な人的資本投資と、組織として高付加価値なサービスを提供するためのプロデュースノウハウの蓄積
- ✓ 事業提携やM&Aを含む、中長期的な事業戦略実行のための組織化と事業ポートフォリオの最適化

1Q

2Q

3Q

4Q

TGC東京開催

TGC 2025 A/W

TGC 2026 S/S

TGC地方開催/海外開催 **

TGC Jakarta 2025

TGC 北九州 2025

TGC しずおか 2026

TGC 広島 2025

** 本決算発表までに公表しているもののみ掲載。

免責事項

- 本資料は、当社の事業や業績に関する情報提供のみを目的として当社が作成したものであり、当社の株式その他の有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料には、当社の見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。これらは、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって作成しています。
- 将来予想に関する記述は、経済情勢や景気動向、その他の様々なリスクや不確定要素の影響を受け、結果として、将来の実際の経営成績等が本資料に記載された内容と異なる可能性があることにご留意ください。

W TOKYO



IR公式アカウント開設しました
https://x.com/WTOKYO_IR_9159

